

報道各位

《21世紀の家事の行方は...!?!》 ～ 家庭内の仕事に関する調査より～

社団法人日本能率協会グループの運営する情報提供サービス機関マーケティング・データ・バンクでは、首都圏在住の20代～60代の主婦1,200人を対象に「家庭内の仕事に関する調査」を実施いたしました。

生活上の様々な家事が親から子に伝承されなくなったといわれ、当たり前だと思われてきた家事をノウハウとして伝授する雑誌などが隆盛を極めていきます。

生活スタイルや住まいが変化し、必要のなくなった家事がある一方で、AV機器・通信機器・パソコンなどを使いこなす、モノを長く使いリサイクルするなど新たな生活スキルが求められています。

そのような中、

《21世紀の家庭内で行なわれる家事・行なわれない家事は何か》

《家事の全領域の意識・実態を解明し、何がビジネスチャンスとなりうるか》

を明らかにするため、家庭で行われている家事・嫌いな家事、家庭での気になる汚れ・臭い、電化製品や設備の所有率・死蔵率、家事領域の力点、食事や食事作りの抵抗感、収納や整理整頓、生ごみや不要品の保管、家事の代行サービス、家事やライフスタイルの意識について調査を企画いたしました。

今回はその中から「食事や食事作りの抵抗感」「気になる汚れ・臭い」に焦点を当て、家事の変わっていく部分・変わらない部分をご報告いたします。

[今回の調査の概要]

本調査は、弊社自主企画による調査に複数企業にご参加いただく方式で実施いたしました。調査は終了しておりますが、調査結果一式のご提供は下記費用を申し受けます。

- ・費用：1社につき定価36万円(MDBメンバーは32万円) *別途消費税を申し受けます。
- ・調査対象：首都圏(一都三県)在住の15～65歳の男女
- ・調査方法：日本能率協会総合研究所「J-FAXリサーチ」システム利用によるFAX調査
- ・有効回収数：957サンプル(発送数1,200サンプル 有効回収率79.8%)
- ・調査実施日：1999年11月11日～16日
- ・調査のアウトプット： 調査報告書 (A4版/32ページ)
集計結果表 (A4版/335ページ)

「冷凍食品」「百貨店の惣菜」「市販の合わせ調味料」 8割の主婦は抵抗感なし

主婦に、食事や食事作りについて20の選択肢をあげ、抵抗を感じることを聞いた。

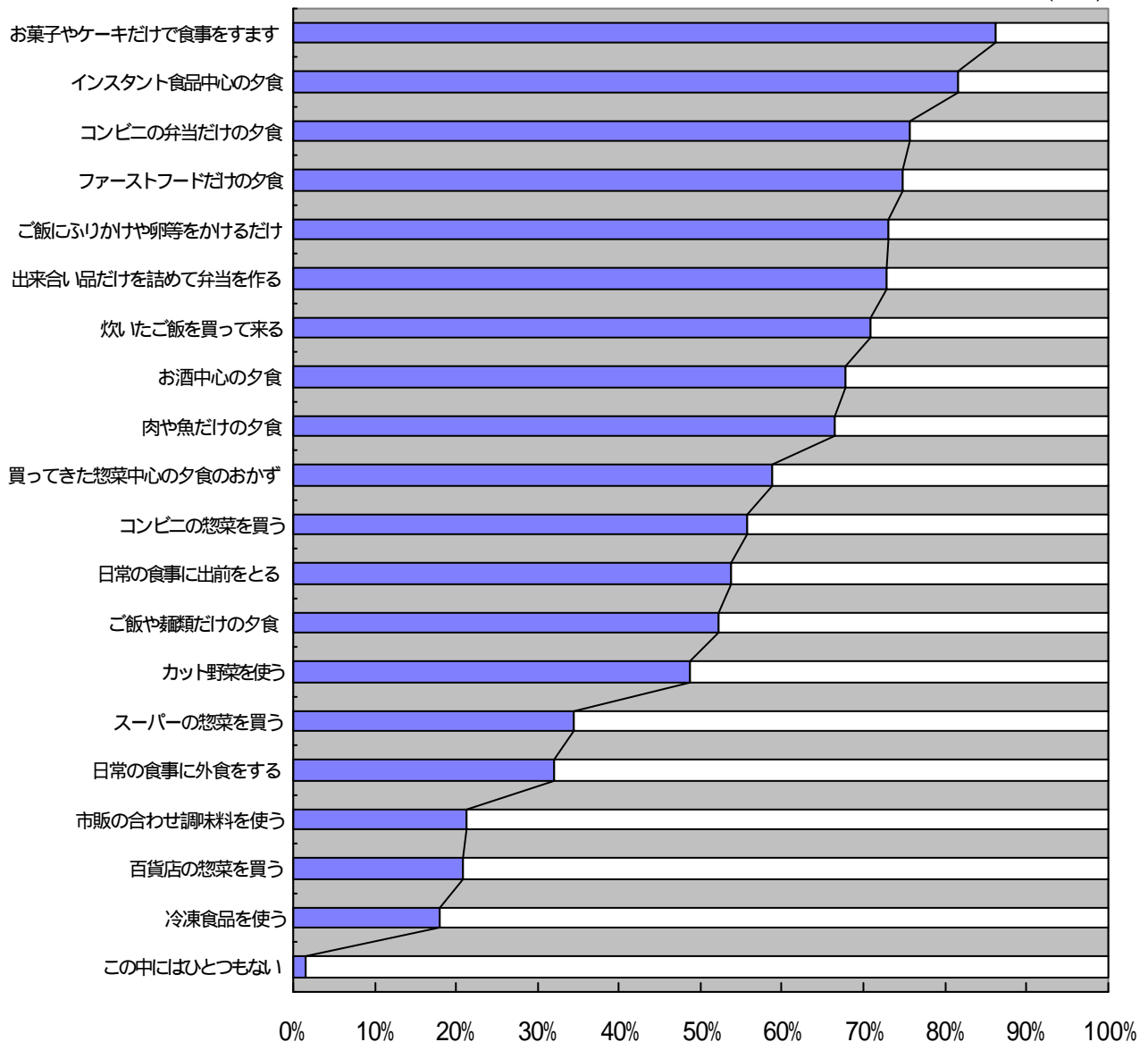
「お菓子やケーキだけで夕食をすます」「インスタント食品中心の夕食」は8割以上の主婦が抵抗を感じている。上位にあがった項目をみても「～だけ」という項目が多く、バランスが偏った食事には抵抗が強いようだ。

抵抗を感じる人が少なかった項目をみても、「冷凍食品を使う」「百貨店の惣菜を買う」「市販の合わせ調味料を使う」は抵抗を感じる人が2割前後。8割の主婦には抵抗感がないといえる。

「買って来た惣菜中心の夕食のおかず」「コンビニの惣菜を買う」「日常の食事に出前をとる」「ご飯や麺類だけの夕食」は抵抗を感じる主婦が5割台と半々の結果。惣菜を買ったり出前をとったりのちょっとした手抜きのある食事には、大きな抵抗を感じなくても少し気になるという心境のようだ。

図1 食事や食事作りについて抵抗を感じること

(M.A)

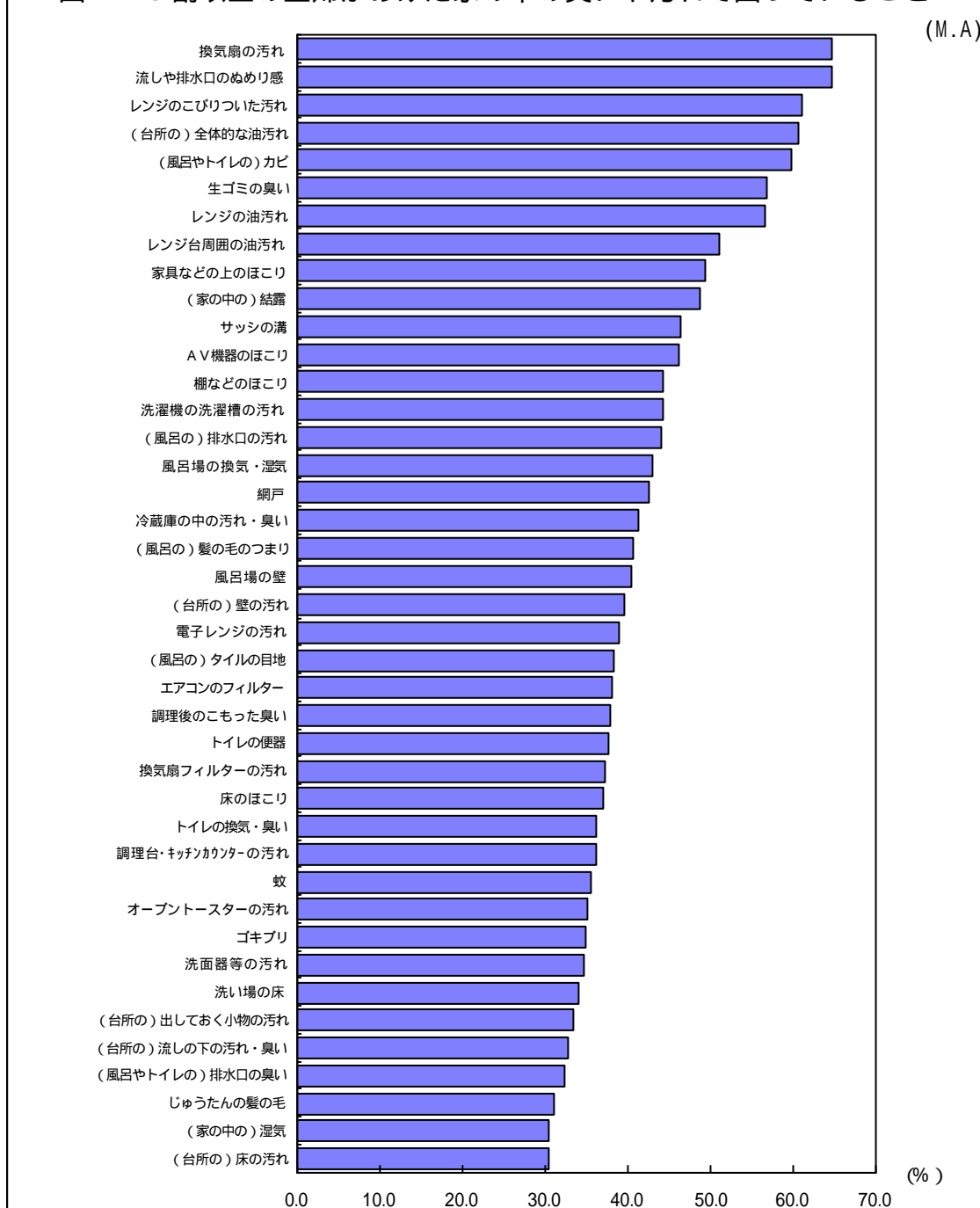


汚れが気になるのは台所、 「換気扇」「ぬめり」「レンジのこびりつき」が悩みの種

主婦に81項目の選択肢をあげ、気になる臭い・汚れや困っていることについて聞いた。「換気扇の汚れ」「流しや排水口のぬめり感」「レンジのこびりついた汚れ」「台所の全体的な油汚れ」の4項目は、6割以上の主婦が気になっているという結果が出た。以下、「風呂やトイレのカビ」「生ゴミの臭い」「レンジの油汚れ」「レンジ台周囲の油汚れ」「家具などの上のほこり」「結露」と続く。

3割以上の主婦が気になるとした項目を場所で分けてみると、<台所>が25項目中17項目、<風呂やトイレ>が19項目中12項目、<家の中>が22項目中10項目、<その他>が13項目中2項目となった。ランキングの上位をみても台所の項目が多く、主婦が汚れや臭いを一番気にしているのは<台所>ということができる。21世紀の主婦の悩みも依然として、古くから解決されない課題である。

図2 3割以上の主婦があげた家の中の臭いや汚れで困っていること



[マーケティング・データ・バンクとは]

マーケティング・データ・バンクは、社団法人日本能率協会グループのシンクタンク、株式会社日本能率協会総合研究所（略称：日能総研 社長：栄 武男 本社：東京都港区）の運営する、国内最大級のメンバー制ビジネス情報提供サービス機関です。

開設以来30年近く、日本を代表する様々な業種の企業約2,000社の企画 / 調査 / 営業 / 技術部門の方々にご利用いただいております。官庁統計、公開調査資料、業界紙、各種民間企業発表資料など約12万冊の蔵書を有し、独自の検索システムを構築いたしております。

各種業界事情に通じ検索手法をマスターしたスタッフにより、さまざまなビジネスデータを提供することが可能です。

電話1本で必要な情報を入手できるシステムとして、年間約12万件のメンバー企業のお問い合わせに的確、迅速に対応し、情報収集のパートナーとして高い評価をいただいております。

[本件についてのお問い合わせ先]

（株）日本能率協会総合研究所 マーケティング・データ・バンク

担当：土井 / 野元 / 仁科

電話：03 - 3578 - 7556

〒105-0011 東京都港区芝公園3 - 1 - 38 秀和芝公園3丁目ビル4F

本件引用の際は、お手数ですが、上記あて掲載紙をご送付ください。